

# 行き先を探すには

**1** **メニュー** **行き先** を押して、  
メニュー画面を表示させる。



**2** メニュー画面 **行き先** から、  
行き先を探す。  
(例：ジャンルから探す場合)



## 行き先を探す方法について

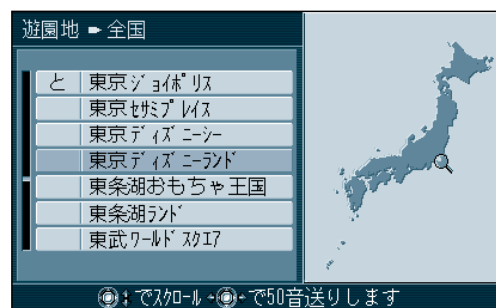
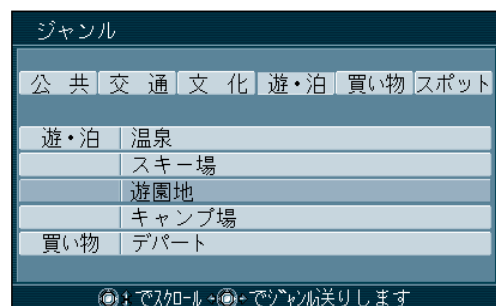
ここでは、ジャンルから探す場合について説明していますが、その他にも以下の方法があります。

住所で探す  
電話番号で探す  
登録ポイントで探す  
自宅に帰る

**他の方法で探す** を押すと、以下の方法でも探せます。

名称・施設名で探す  
個人名で探す  
周辺の施設を探す  
オートマップメモリで探す  
郵便番号で探す  
ハイウェイマップで探す  
都市高マップで探す  
緯度経度で探す

詳しくは、「操作編：行き先を探す」をご覧ください。



**3** 地図が表示されたら、  
**行き先設定** を選ぶ。  
現在地から行き先までのルートを  
探索します。

### お知らせ

自宅の位置を登録しておく、帰り道(自宅まで)のルートが簡単に作れます。(28ページ)



ルート探索中、画面上に  
**高速道優先** が表示されたら一般道優先で、  
**一般道優先** が表示されたら高速道優先で探索  
しています。  
優先する道路を切り替えるには、  
画面上の **高速道優先** または **一般道優先** を選ん  
てください。



## ルート案内が始まると...

画面上に右の情報を表示します。

走行中の案内については、26ページをご覧ください。

## 目的地に到着すると...

「目的地周辺です。運転お疲れさまでした。」という音声案内が流れて、ルート案内を終了します。

ルートが消去されます。

### お知らせ

ルート案内中、ルート表示が不要になったときなどルートを消去したいときは、手順1の画面で **行き先を取消す** を選んでください。

次の分岐点までの残距離と分岐交差点名  
目的地の方向



到着予想時刻と目的地(経由地)までの残距離

ルートを  
作る

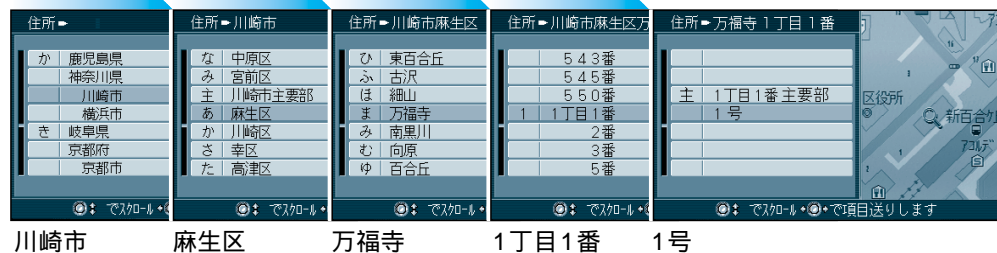
行き先を  
探すには

# いろいろな行き先の探しかた (代表例)

## 住所で探す

1 メニュー画面 **行き先** (主な方法で探す) から、**住所** を選ぶ。

2 メニューに従って住所を選ぶ。



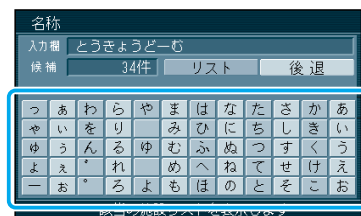
3 地図が表示されたら **行き先設定** を選ぶ。

(☞ 21ページ手順3)

## 施設名で探す

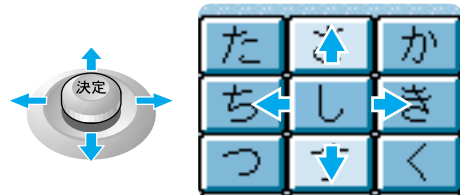
1 メニュー画面 **行き先** (他の方法で探す) から、**名称・施設** を選ぶ。

2 施設名を入力し、**リスト** を選ぶ。



### 文字入力のしかた

① ジョイスティックで文字を選んで

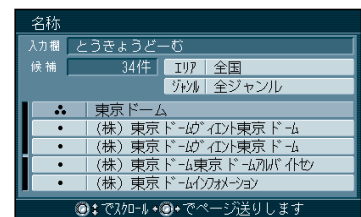


② 押して決定する。



10キーでも文字を入力できます。

3 リストから施設名を選ぶ。

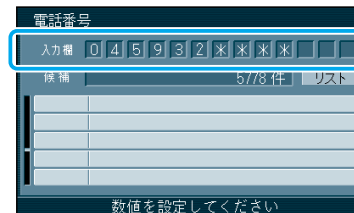


4 地図が表示されたら **行き先設定** を選ぶ。(☞ 21ページ手順3)

## 電話番号で探す

1 メニュー画面 **行き先** (主な方法で探す) から、**電話番号** を選ぶ。

2 電話番号を入力し、**リスト** を選ぶ。



### 数字入力のしかた

① ジョイスティックで数字を選んで



② 押して決定する。



カーソルが右に移動します。

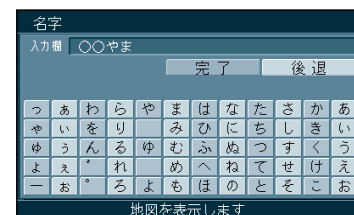
10キーでも数字を入力できます。



3 リストから電話番号を選ぶ。



4 個人宅の電話番号の場合のみ「名字」を入力する。(「なまえ」の入力は不要)



5 地図が表示されたら **行き先設定** を選ぶ。(☞ 21ページ手順3)

ルートを作る

いろいろな行き先の探しかた

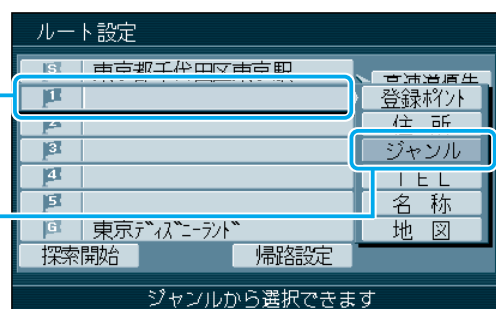
# 経由地を設定・修正するには

## 設定のしかた

- 1 メニュー画面 **設定** から、**詳細ルート設定** を選ぶ。



- 2 ルート設定画面が表示されたら、**マーク**(経由地)を選ぶ。



- 3 経由地の検索方法を選ぶ。  
(例：ジャンルから検索する場合)

20ページ手順2と同じ方法で検索します。

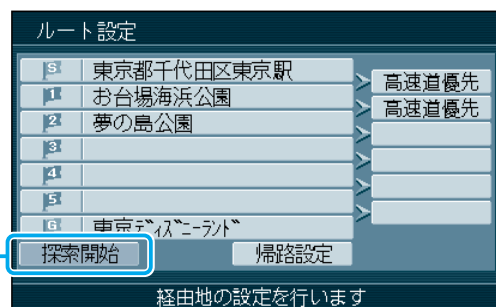
- 4 地図が表示されたら、位置を確認して **決定** を押す。

経由地が追加されます。



- 5 **探索開始** を選ぶ。

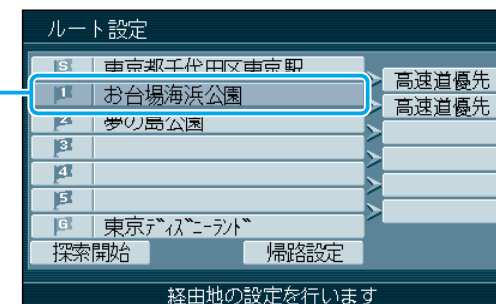
経由地を通るルートを探します。  
高速道優先/一般道優先の切り替えや  
通りたい道路の指定ができます。  
(☞「操作編：通りたい道路を選ぶ」)



## 修正(追加・変更・消去)のしかた

- 1 ルート設定画面で、**修正する経由地**を選ぶ。  
(例：**1**を修正する場合)

ルート設定画面を表示させるには  
左ページ手順1参照。



- 2 サブメニューが表示されたら、**経由地を追加**の場合は **追加** を選ぶ。

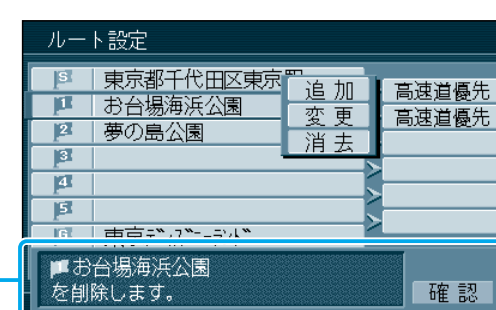
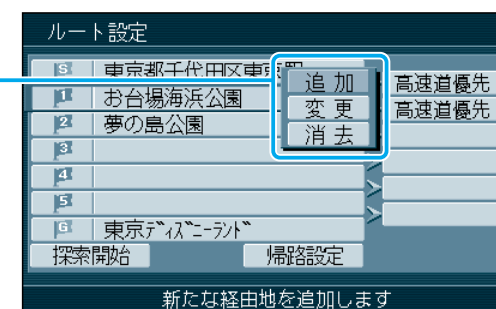
左ページ手順3～4と同じ操作で、  
経由地を追加してください。  
選択した経由地の前に、経由地が  
追加されます。

- 経由地を変更する場合は **変更** を選ぶ。

左ページ手順3～4と同じ操作で、  
経由地を変更してください。

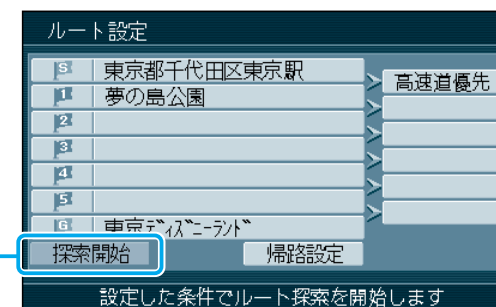
- 経由地を消去する場合は **消去** を選ぶ。

右の確認画面が表示されたら、  
**決定** を押してください。  
経由地が削除されます。



ルートを  
作る

- 3 **探索開始** を選ぶ。  
修正した経由地を通るルートを探します。



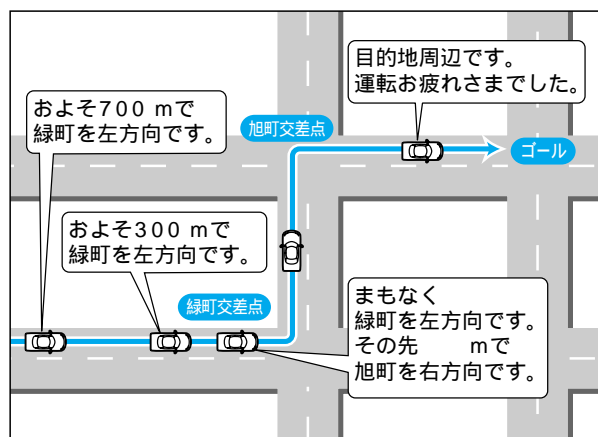
(例：経由地を消去した場合)

経由地を設定・修正するには

# 走行中の案内について

## ルート案内中の音声案内

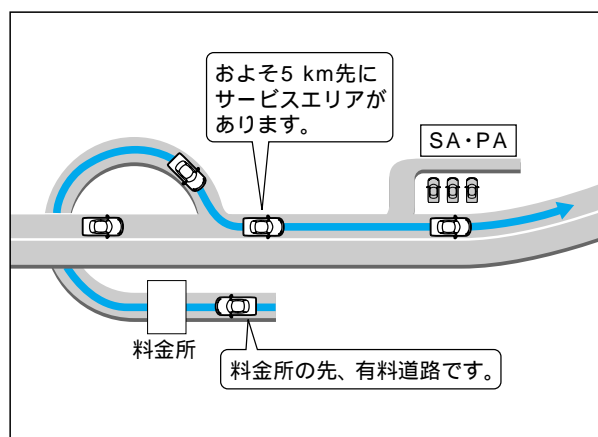
### 一般道路走行中は...



### 高速道路走行中は...

**高速料金案内**  
都市間高速、都市高速、主要有料道路で通行料金を表示し、音声案内します。

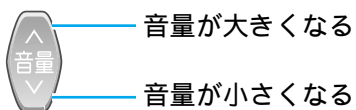
**高速道路出口案内**  
高速道路出口に近づくと音声案内します。



### リクエスト音声案内

ルート案内中に **現在地** を押すと、次の分岐点や到着予想時刻などを音声案内します。

音声が聞き取りにくいときは  
音量を調整してください。



# FM VICSを受信すると

## VICS (ビックス)の情報

FM多重でVICSの道路交通情報を受信すると、自動的に渋滞・規制情報(レベル3)が画面上に表示されます。

自動的に表示しないようにも設定できます。(「操作編：利用に応じた設定に変わる」)

### 地図表示情報(レベル3)

道路上の規制は、マークで表示します。

マークの例

マーク	規制内容	マーク	規制内容
	進入禁止		事故
	車線規制		工事



渋滞は、矢印の色で表示します。

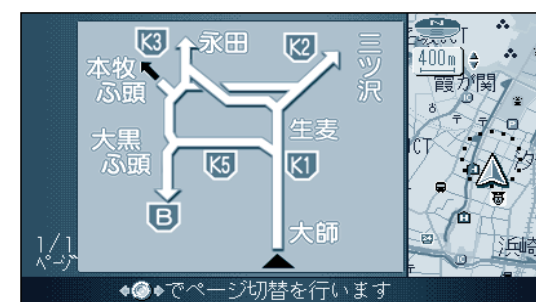
矢印の色の例

表示	渋滞度	内容
赤色(点滅)	渋滞	交通の流れが非常に悪い状態
橙色	混雑	交通の流れがやや悪い状態
緑色	渋滞なし	交通の流れが良い状態
灰色	不明	交通の流れがわからない状態

### 文字情報(レベル1)



### 図形情報(レベル2)



### お知らせ

電波ビーコン/光ビーコンからのVICS情報(レベル1、レベル2)を受信するには、別売のVICSビーコン受信機・自立航法ユニット(CY-TBG100D)が必要です。付属のTV・FM多重用アンテナは、簡易アンテナです。FM多重の受信状態がよくない場合は、別売のダイバーシティアンテナ(CL-T70D/CL-T80D)をご利用ください。

ルートを作る

FM VICSを受信すると  
走行中の案内について

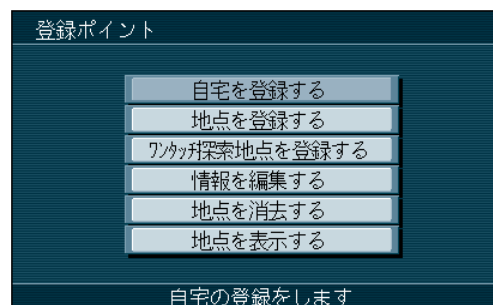
# 自宅へ帰るには

## 自宅を登録する

1 メニュー画面 **設定** から、**登録ポイント編集** を選ぶ。



2 **自宅を登録する** を選び、**設定方法** を選ぶ。



### 地図から設定する

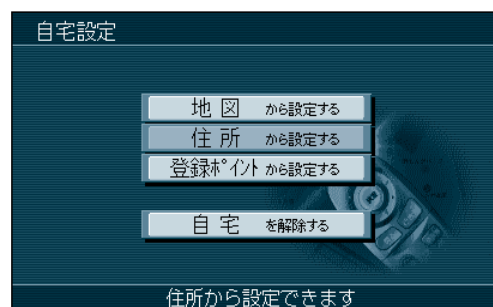
ジョイスティックで地図を動かして、自宅を設定します。

### 住所から設定する

自宅の住所を選んで自宅に設定します。

### 登録ポイントから設定する

選んだ登録ポイントを自宅に設定します。  
(「操作編：場所を登録する」)



3 地図が表示されたら、自宅を確認して **決定** を押す。

自宅の場所が登録されます。  
(電源を切っても記憶しています。)  
自宅は、下記マークで表示されます。



## メニュー画面から探索する

1 メニュー画面 **行き先** から、**自宅に帰る** を選ぶ。

現在地から自宅までのルートを探索し、案内を開始します。



## サブメニューから探索する

1 現在地画面表示中に **決定** を押す。

サブメニューが表示されます。



2 **自宅探索** を選ぶ。

現在地から自宅までのルートを探索し、案内を開始します。



ルートを作る

自宅へ帰るには

# テレビを見るには

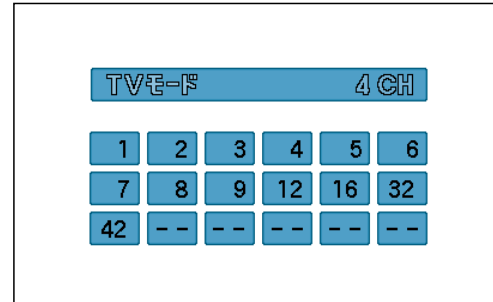
## 確認

地図ディスクは、入っていますか？  
地図ディスクが入っていないとテレビを見ることはできません。

### 1 ナビTVを押して、テレビ画面に切り替える。

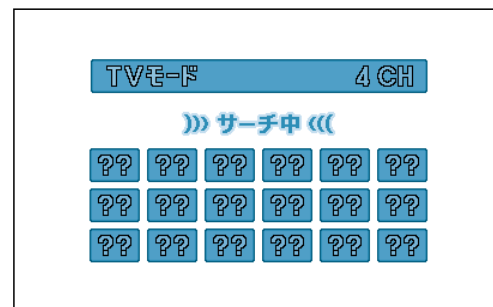
押すごとに切り替わります。

ナビ画面 > テレビ画面 > VTR画面  
^=====}

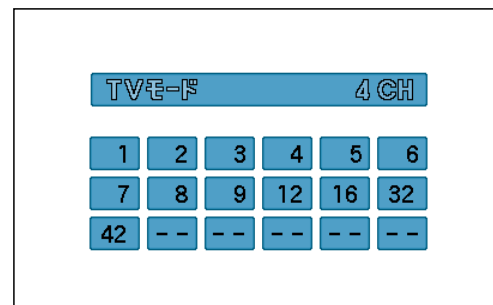


### 2 チャンネルを記憶させる。

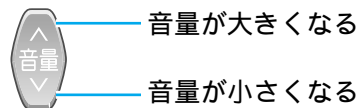
受信できるチャンネルを自動的に探して記憶します。(⇒右ページ参照)



### 3 チャンネルを選ぶ。 (⇒右ページ参照)



### 4 音量を調整する。



(テレビ画面)

「「スピーカー音量」」

16 [Progress bar]

#### お知らせ

音量は、モード(ナビゲーション、テレビ、VTR)ごとに記憶されます。  
モードを切り替えると音量も変わります。  
付属のTV・FM多重用アンテナは、簡易アンテナです。テレビ受信用としても使用できますが、テレビの映りがよくない場合は、別売のダイバーシティアンテナ(CL-T70D/CL-T80D)をご利用ください。

## チャンネルの選びかた

### チャンネルを記憶させて選ぶ(オートメモリー)

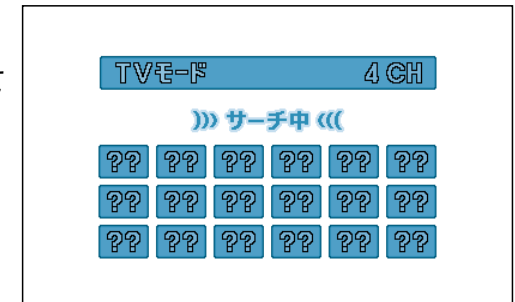
#### 1 チャンネルを探して記憶させる。

受信できるチャンネルを自動的に探して記憶します。(最大18局)

を1秒以上押す(⊕または⊖)

または

を1秒以上倒す

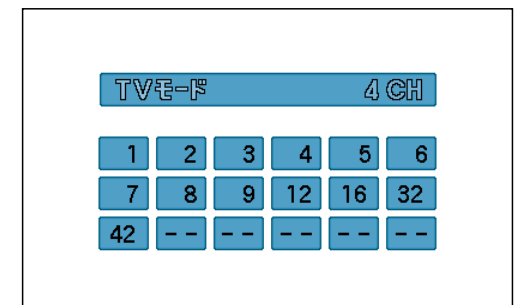


#### 2 記憶されたチャンネルを選ぶ。

を押す(⊕または⊖)

または

を倒す



### チャンネルをひとつずつ選ぶ

を倒す。

1チャンネルずつ切り替わります。(手動選局)

または

を1秒以上倒す。

受信すると、止まります。(シーク選局)

### チャンネルを直接選ぶ(ダイレクト選局)

#### 10キーでチャンネル番号を入力する

入力したチャンネルに切り替わります。

この説明書は、再生紙を使用しています。



この取扱説明書の印刷には、植物性大豆油インキを使用しています。

松下電器産業株式会社  
松下通信工業株式会社 カーシステムビジネスユニット

〒224-8539 横浜市都筑区佐江戸町600番地

お客様相談センター 電話 ☎ 0120-50-8729

FAX 045-939-1939

受付9:00~17:00(土・日・祝日・弊社休日を除く)

YEFM261354

F0302-0